

# 大狩部橋上部工事レポート Vol.6

令和元年5月1日

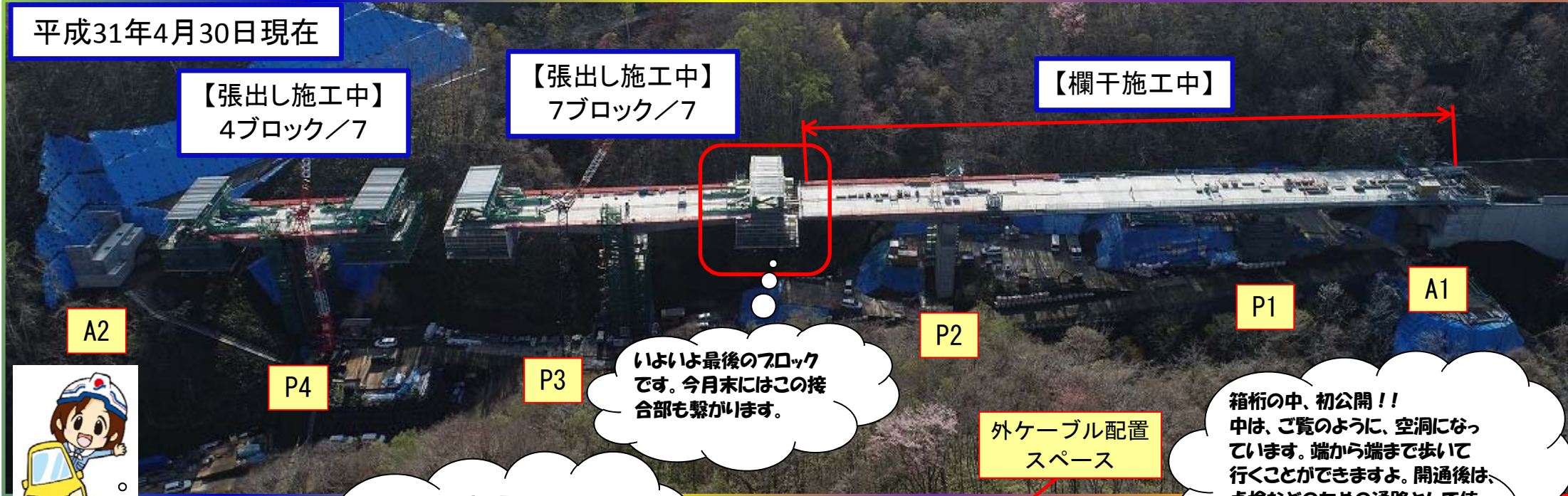
## 【工事概要】

工事箇所：北海道新冠郡新冠町  
 工期：平成29年11月29日～平成31年10月25日  
 発注者：北海道開発局 室蘭開発建設部  
 構造形式：5径間連続PCラーメン箱桁橋  
 橋長：261.0m、支間長：34.9m+3@63.0m+34.9m  
 架設工法：張出し架設工法

当社のHPに  
現場HPを順次  
更新中！

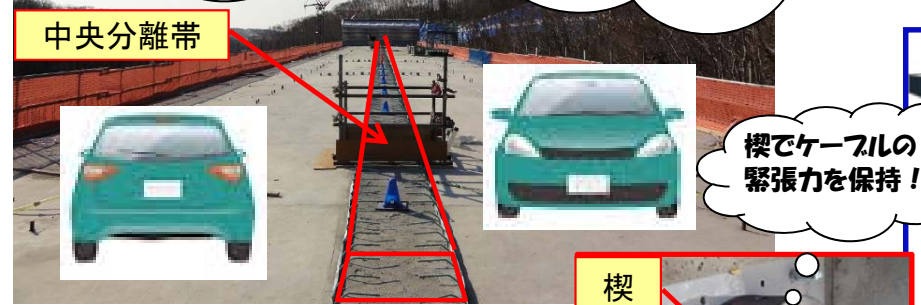


**オリエンタル白石株式会社**  
北海道営業所



新冠町の皆さん、こんにちは！  
 オリエンタル白石・大狩部橋上部工事作業所長の加藤高です。やっと待望の春がやって来ました。工事の進捗率は、4月末現在で約85%まで進んでいます。いよいよ終盤です。現在、やしろべえ工法の「張出し施工」は、P3、P4橋脚部の施工を行なっています。既に張出し施工が完了したA1-P2径間は、車が橋から転落するのを防止する「欄干」の施工を開始しました。  
 これまでは、コンクリートの荷重を支える内ケーブルの緊張だけでしたが、自動車荷重を支える外ケーブルの緊張作業も始まりました。色々な工種が増えてきて、現場も忙しく動いていますが、この現場は、20代前半の2年目、3年目、4年目の若手トリオが、日々奮闘しています。今回は外ケーブルの緊張を紹介しました。ではまた次回まで！

約半分が繋がった区間です。将来車がこんな感じで通ります。  
 コンクリートの中に配置されているのが、内ケーブル。外に配置されているのが外ケーブルです。内ケーブルは、主にコンクリートの荷重を受け持ち、外ケーブルは自動車の荷重を受け持ちます。

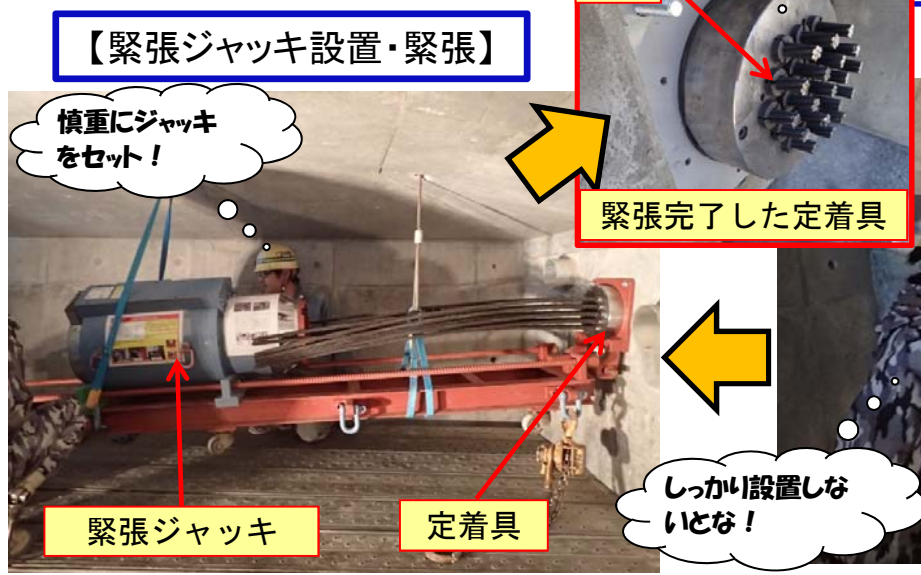


箱桁の中、初公開！！中は、ご覧のように、空洞になっています。端から端まで歩いて行くことができますよ。開通後は、点検などのための通路として使用されます。

【ケーブル挿入状況】  
 ターンテーブルを回しながら、ケーブルを引き出して、挿入していきます。



【緊張ジャッキ設置・緊張】  
 慎重にジャッキをセット！  
 緊張完了した定着具  
 しっかり設置しないと！



【定着具設置状況】  
 まず確認



【定着具設置状況】  
 外ケーブルの配置前は、こんな感じです。



【外ケーブル挿入状況】  
 外ケーブル先端  
 挿入方向

